



近江楽座キャラクター
メイミィ

SCHEDULE 2011-2012

4月 / April
 新入生オリエンテーション (4/6)
 2011年度プロジェクト学内公募 (4/18-5/9)
 応募説明会 (4/21)
 2010年度活動報告会
 まちづくりファーマーズフェスタ (4/23)

5月 / May
 2011年度公開プレゼンテーション・審査会 (5/21)
 2011年度プロジェクト審査結果発表会 (5/26)

6月 / June
 活動説明会 (6/1)
 第14回 湖風夏祭 (6/18)
 2011年度 近江楽座学生委員会発足 (6/27)

7月 / July
 「おうみらくざプロジェクトレポート」発行開始 (7/11)
 交流会「第9回ソロソロ会」開催 (7/13)

8月 / August
 滋賀県立大学 オープンキャンパス 2011 (8/6-7)

9月 / September
 近江楽座交流会開催 (9/29-30) ※予定
 スキルアップセミナー (9月末日～10月初旬) ※予定

10月 / October
 交流会「ソロソロ会」開催 ※予定

11月 / November
 第17回 湖風祭 (11/11-13)
 交流会「ソロソロ会」開催 ※予定

12月 / December
 2011年度中間報告会
 プロジェクト予算修正
 交流会「ソロソロ会」開催 ※予定

1月 / January
 交流会「ソロソロ会」開催 ※予定

4月 / April
 2011年度活動報告会
 まちづくりファーマーズフェスタ

PROFILE

近江楽座専門委員会
 滋賀県立大学の社会貢献活動の高度化・活性化を図る、社会貢献推進委員会の一専門委員会であり、近江楽座のプログラムにおける企画・運営、プロジェクトの公募・審査、広報や学外交流などの議案を審議し、事業全般を推進することを目的とした教員による組織です。メンバーは各プロジェクトの指導教員だけでなく、それ以外の教員も含めた全学的な構成となっており、より広い視野で学生主体の地域貢献活動をサポートしています。

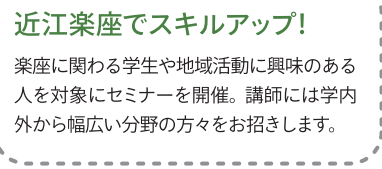
近江楽座学生委員会
 近江楽座をさらに推進していくことを目的に、プロジェクトチームの代表経験者が中心となり、2006年度に結成された組織です。チーム間の交流・連携を目的として、交流会の開催や活動紹介冊子の作成など、学生ならではの視点で近江楽座をサポートしています。学生たちが学部や学科、プロジェクトの枠を越えて活動の輪を広げ、地域活性化に貢献するためのネットワークを掲載して行くことを目指しています。



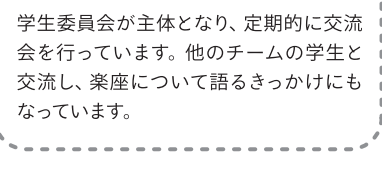
ウェブサイトの情報が充実!
 近江楽座ウェブサイトは、各チームのブログと連動して更新。リアルタイムでの活動がわかります。



プロジェクトレポート発行中!
 「おうみらくざプロジェクトレポート」発行開始 (7/11)
 交流会「第9回ソロソロ会」開催 (7/13)



近江楽座でスキルアップ!
 楽座に関わる学生や地域活動に興味のある人を対象にセミナーを開催。講師には学内外から幅広い分野の方々をお招きします。



ソロソロ会でチーム間の交流!
 学生委員会が主体となり、定期的に交流会を行っています。他のチームの学生と交流し、楽座について語るきっかけにもなっています。

「近江楽座」= 学生らしさを活かして、地域に学び、育ち、貢献できる場

「近江楽座 (おうみらくざ)」とは?

滋賀県立大学の「スチューデントファーム「近江楽座」-まち・むら・くらしふれあい工舎-」は、地域貢献を目的とする学生主体のプロジェクトを募集、選定して、全学的に支援する教育プログラムです。平成16年度に文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム (現代GP)」に採択され、平成18年度までの3年間の活動実績が大学発地域貢献の先進的な取り組みとして、学内外で高く評価されました。そして、翌平成19年度からは大学独自の予算を用いてプログラムを継続し、これまでに培ってきたノウハウや地域とのつながりを活かし、さらなる活動を展開しています。

教育効果を高め、大学と地域の連携を深めるための3つの目標

- 地域の課題に大学・学生が取り組み、地域の活性化に向けて共に活動する。
- 学生が地域の方々と一緒に活動することにより、学内だけでは学べないことを体験する。
- 大学と地域が共同して、よりよい地域づくりにつながるシステムをつくる。

3つのサポートシステム

近江楽座専門委員会・学生委員会・近江楽座事務局 (地域づくり教育研究センター) の連携の下、3つのサポートシステムにより、全学的に活動を推進しています。

活動助成システム
 「スチューデントファーム「近江楽座」」として選定されたプロジェクトの事業計画に基づき、活動に必要な事業費を審査し、助成します。

コンサルティングシステム
 教員の指導・助言に加え、行政や専門家の紹介など、学生がプロジェクトを進めていくために必要なコンサルティングを行います。

地域「知」のリソースシステム
 大学と地域連携に係わる情報を他大学、研究機関、行政、NPO団体などと共有化・活用するためのデータベースを構築し、活動をサポートします。

プロジェクトタイプ

2007年度より、「地域活性化への貢献」をテーマに学生主体の地域活動を行う「Aプロジェクト」に加え、新たに、自治体や企業等から提示された課題について、学生主体のプロジェクトチームを結成し活動する「Bプロジェクト」がスタートしました。

Aプロジェクト

「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動を募集します。昨年度までの継続活動を対象とした①「継続プロジェクト」、新規活動を対象とした②「新規プロジェクト」、さらに新たに③「Sプロジェクト」として、これまでの実績をもとにステップアップを目指すプロジェクトで、活動資金の助成を必要としないプロジェクトの3つの区分で募集し、支援するプロジェクトを選定しています。

Bプロジェクト

自治体や企業、団体等から依頼のあった課題について、「近江楽座」として取り組むテーマを設定し、学生主体のプロジェクトを募集します。学生チームにはテーマに対する企画提案を求め、採択されたチームは、指導教員と地域づくり教育研究センターがフォローし、依頼先と共同で取り組みます。

Aプロジェクト

- 「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動プロジェクト。
 - 継続プロジェクト
 - 新規プロジェクト
 - Sプロジェクト (平成23年度より開始)
 - 活動資金の助成を必要とせず、これまでの実績をもとにステップアップを目指す取組み

Bプロジェクト

学生主体のチームが自治体や企業等から提示された課題に、プロポーザル方式で企画提案を行い、選定されたチームと依頼先とが共同で取り組むプロジェクト (平成19年度より開始)

MANAGEMENT CYCLE

step1
発起

近江楽座につながる活動の芽
 ○「学生主体による地域貢献活動」がキーワード
 ○大学での授業、フィールドワーク、研究などすべてが近江楽座につながる活動の芽
 学生ならではの視点で地域の課題や魅力を見だし、新たな実験的な試みを蓄積していくことが出来ます。



公開プレゼン

step2
計画

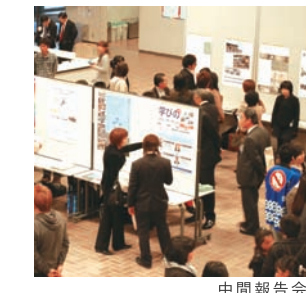
一年間で成果を上げるためのプランニング
 ○年一回、近江楽座のプロジェクト募集と審査会
 ○学生主体の活動であれば、誰でも応募可能
 ○所定の過程と厳正な審査を経て為される採択
 公開で行われる審査会を経験することで、学生たちのプレゼンテーション能力が養われます。また、審査を通して自分たちのプロジェクトの評価を確認することが出来ます。



交流会

step3
活動

独自の支援を活用したプロジェクト展開
 ○活動資金の助成により、実践的な活動展開が可能
 ○教員と事務局が連携した全学的なサポート体制
 ○年度中間に相談会を兼ねた座談会を行い、活動をケア
 活動助成やコンサルティングといった活動支援に加えて、近江楽座がこれまで培ってきたノウハウや地域とのつながりを活かすことで、更なる成果や展開も生まれていきます。



中間報告会

step4
報告

大学、地域と共に成果と課題の再認識
 ○全てのチームで一年間の活動をフィードバックし
 成果と課題を共有し合う
 ○成果の発表だけでなく、地域関係者や一般の方とともに意見交換できる場づくり
 活動成果の展示発表と同時に、外部講師による講評会を開催します。より多くの方々と共にまちづくりを考える場をつくることで、近江楽座の活動を広くアピールして取り組みの発展を図ります。



成果発表会

近江楽座を経験し、地域へのまなざしを持つことで
 学生もプロジェクトも次のステップへ。
 そして、次へつながる新たな“種”が生まれる。

VOICE / 先輩の声



学生の活動が地域活性化に結びつくかどうかなんて1年間でわかるはずがありません。けれども、汗と泥にまみれてくたくたになりながら作業していると、いつの間にか助けてくれる仲間ができました。テキパキ動く地元の人や、夢中になって動く仲間たちがいてくれたからこそ、今まで走ってこれたのだと感じています。まだまだ、学生のやれることはたくさんあるはず。

田口真太郎 (環境科学研究科)
 エコキャンパスプロジェクト (2007-2008)
 信・楽・人・field gallery project (2010)

こだわりを持って一つのことをやり遂げて、初めて自信がつくということ。何か行動を起こすには様々な方の協力が不可欠だということ。地域の方や自分自身に甘えてしまいがちな私ですが、近江楽座での活動を通して、たくさんのことに気づかされました。みなさんぜひ、近江楽座で自分が納得できるまで何かに取り組んで欲しいなと思います。



稲葉結実 (近江楽座事務局)
 Taga-Town-Project (2005-2010)

学生も、
 大学も、
 地域も、
 いっしょに育つ。

近江楽座 2011

http://ohmirakuza.net
 滋賀県立大学 スチューデントファーム「近江楽座」-まち・むら・くらしふれあい工舎-

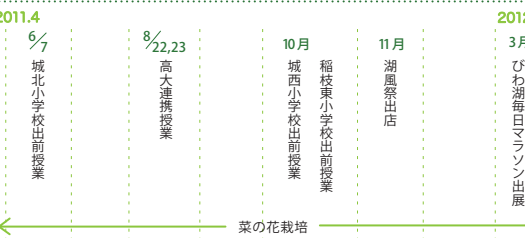
PROJECT CATALOG 2011

03 菜の花エネルギー



菜の花から始まる資源循環の輪
菜の花を休耕田で栽培し、取れた菜種油からバイオディーゼルの燃料を作ります。地域の方々への資源循環型社会の普及を目指しています。また、小学生や高校生へのエネルギー教育講座を実施し、理科の楽しさを伝えます。

- 菜の花エネルギー (18名)
- 継続 (2005年~)
- 大学、彦根市
- 吉田千廣 (工学研究科)
- 山根隆二、河崎澄、近藤千穂 (工学部)
- 菜の花プロジェクトネットワーク (NPO)
- http://nanohana-energy.blogspot.com/



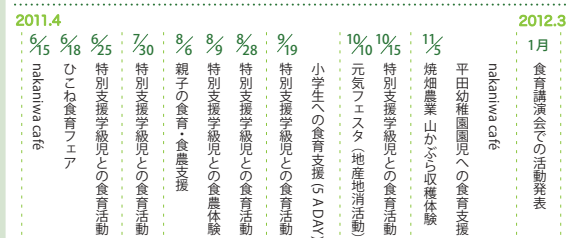
- チーム名 (参加人数)
- プロジェクトタイプ (充足年度)
- 主な活動場所
- 代表者名 (所属)
- 指導教員 (所属)
- 関連団体
- WEB

01 Shiga 食育推進プロジェクト

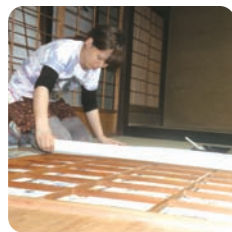


大学が行政・地域と進める食育
“食育”とは、食に関する知識、それを実践していく力を身につける教育のことです。この“食育”をテーマとして、大学・地域・行政が三位一体となった食育活動モデルを提案・発信し、地域の活性化を目指します。

- 県大地域食育推進隊 (約50名)
- 継続 (2010年~)
- 大学、彦根市、滋賀県内
- 岡本秀己、佐々木一孝 (人間文化学部)
- 彦根市福祉保健部健康推進課
- http://shiga-shyokui.blogspot.com/

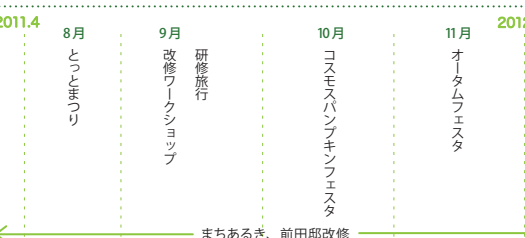


04 とよさと快蔵プロジェクト



古民家を通したつながりのデザイン
中山道沿いの街並町として発展してきた近江商人のまち“豊郷町”で、古民家・空き蔵の改修を通してまちづくりを行っています。また、年4回のまちあるきや事例調査、研修旅行を通して、新たなまちづくりの可能性を探ります。

- とよさと快蔵プロジェクト (約30名)
- 継続 (2004年~)
- 犬上郡豊郷町
- 中西政文 (環境科学部)
- 迫田めぐみ (人間文化学部)
- 迫田めぐみ (人間文化学部)
- 迫田めぐみ (人間文化学部)
- 迫田めぐみ (人間文化学部)
- 迫田めぐみ (人間文化学部)

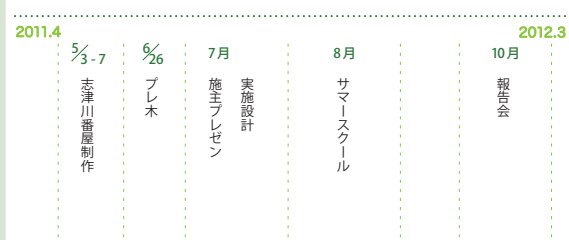


02 木興プロジェクト



木工で復興のお手伝いをします
3月11日に発生した東日本大震災をうけ、「建築を学ぶ学生にこそできる支援活動をと」プロジェクトを立ち上げました。産業復興からの支援として、今夏は宮城県南三陸町歌津地区にて漁業関係者のための小屋を作りま

- 木興プロジェクト (37名)
- 新規 (2011年~)
- 宮城県南三陸町
- 上西慎也 (人間文化学研究科)
- 布野修司 (環境科学部)
- 山根周 (人間文化学部)
- 宮城大学竹内研究室、NPO法人個人ネット
- http://blog.canpan.info/shiga_kasimoku/

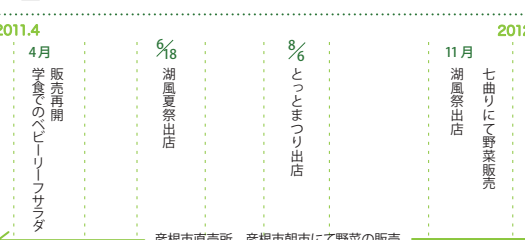


05 とよさだプロジェクト



野菜が広がる、みんなの笑顔、地域の輪
犬上郡豊郷町で、耕作放棄された農地であるビニールハウスと露地を借り、野菜作りを行っています。地産地消の促進や無農薬野菜の提供、野菜作りの体験や地域とのつながりを目的として活動しています。

- とよさだ (16名)
- 継続 (2009年~)
- 犬上郡豊郷町
- 改木芽衣 (環境科学部)
- 増田佳晴 (環境科学部)
- 継続 (2006年~)
- NPO 法人とよさとまちづくり委員会
- http://tgmp.blog8.fc2.com/

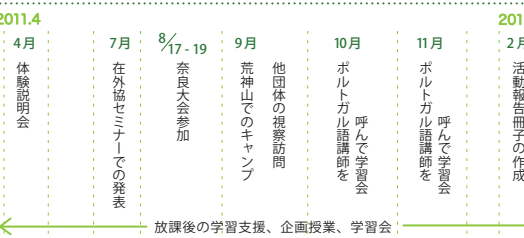


06 パンティラ・ジ・オウロ



県大発! 大好きブラジルプロジェクト
ブラジル学校と保育園で放課後の学習指導や企画授業を行っています。在住外国人の子どもたちが継続的に日本語を習得できる環境づくりや、長期的な「自立」を図り、地域の一員として共生する関係を築くことが目的です。

- チームパンティラ・ジ・オウロ (16名)
- 継続 (2010年~)
- 彦根市、豊郷町
- 高田英 (人間文化学部)
- 河かおる、武田輔樹 (人間文化学部)
- 泉泰弘 (環境科学部)
- セスタ/ジカの会、ジラソル
- http://bandeira-de-ouro.blogspot.com/

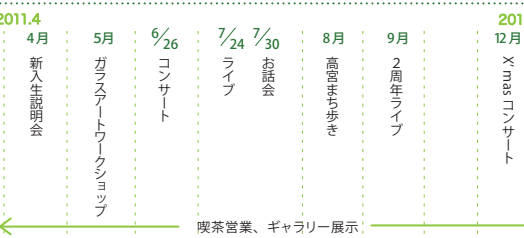


09 おとくらプロジェクト



歴史ある高宮に新たな風を
築二百年を超える古民家と蔵が、学生の手によって、喫茶、ギャラリー、イベントスペースに生まれ変わりました。おとくらプロジェクトは歴史ある素晴らしい街、高宮をより元気にすることを目的としています。

- おとくらプロジェクト (26名)
- 継続 (2010年~)
- 彦根市高宮町「産・楽庵」
- 安本峻哉 (人間文化学部)
- 奥貫隆 (地域づくり教育研究センター)
- 中野茂行 (環境科学部)
- 綿牛会
- http://otokura.jimd.com/

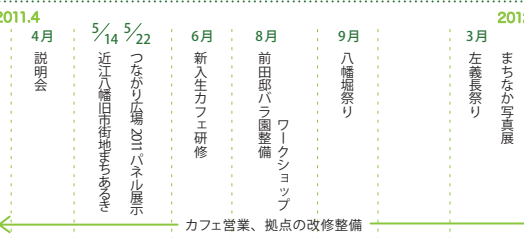


12 ART FORUM 2011 DIG'S



地域の埋もれた魅力を掘り出し磨く
近江八幡市を拠点に、地域資産を掘り出すことを目的に活動しています。市民と協力し、地域の良さを引き出し、盛り上げることが目標です。今後は市民・地域と活動をつなげるシステム・拠点づくりに取り組みしていきます。

- DIG'S (18名)
- 継続 (2009年~)
- 近江八幡市
- 出口拓磨 (環境科学研究科)
- 柴田いづみ (環境科学部)
- 近江八幡市おしじ遊
- ポータレス・ミュージアム NO-MA 友の会
- http://vories.shiga-saku.net/



new! 15 SenS - “緑”側でつながる人の“縁”-



集落と学生をつなぐ古民家改修
下石町にある空き民家「工民家 3 号 節母屋」を改修し、集落住民が気軽に立ち寄れる場として活用します。今年度は調査、改修、活用プログラムの提案を行い、集落の活性化、集落と県大の深い繋がりを目指します。

- SenS (27名)
- 新規 (2011年~)
- 彦根市石寺町
- 水井歩 (環境科学部)
- 穂削修 (全学共済教育推進機構)
- 下石町自治会町づくり委員会
- http://sens2011.eco-minka.com/

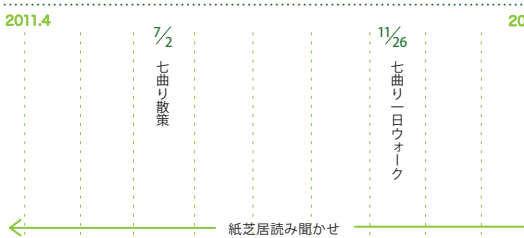


18 七曲でいっちょやったるか!



モットーは楽しく面白く!
仏壇や仏壇職人さんの仕事を多くの人に伝えようと「ゆたとお仏壇」という紙芝居をつくり、読み聞かせをしてきました。今年は、仏壇職人さんの仕事場である七曲町のことを知ってもらうため、パンフレットを製作します。

- 七曲 (6名)
- 継続 (2009年~)
- 彦根市
- 村田悠喜 (人間文化学部)
- 栗田未善 (人間文化学部)
- NPO 法人 Links
- http://blog.goo.ne.jp/nanacho_2010

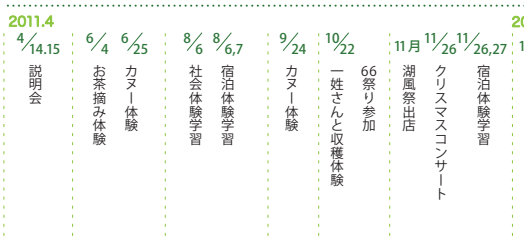


21 障がい児・者、自立支援・共生社会プロジェクト



子ども達と共に成長する
自閉症などの障がいを持つ子ども達と創作活動などを通して関係性を築き、共に成長することを目的として活動しています。将来子ども達が余暇活動を充実出来るよう、宿泊体験やバス旅行などの社会体験も行っています。

- ボランテ(サークル)Harmony (15名)
- 継続 (2004年~)
- 彦根市
- 鈴木美穂 (人間文化学部)
- 栗田未善、竹下秀子 (人間文化学部)
- NPO 法人 障害者の健勢と余暇を考える会 メロディー
- http://harmony-melody.cocolog-nifty.com/



new! 02 木興プロジェクト

木工で復興のお手伝いをします
3月11日に発生した東日本大震災をうけ、「建築を学ぶ学生にこそできる支援活動をと」プロジェクトを立ち上げました。産業復興からの支援として、今夏は宮城県南三陸町歌津地区にて漁業関係者のための小屋を作りま

- 木興プロジェクト (37名)
- 新規 (2011年~)
- 宮城県南三陸町
- 上西慎也 (人間文化学研究科)
- 布野修司 (環境科学部)
- 山根周 (人間文化学部)
- 宮城大学竹内研究室、NPO法人個人ネット
- http://blog.canpan.info/shiga_kasimoku/

05 とよさだプロジェクト

野菜が広がる、みんなの笑顔、地域の輪
犬上郡豊郷町で、耕作放棄された農地であるビニールハウスと露地を借り、野菜作りを行っています。地産地消の促進や無農薬野菜の提供、野菜作りの体験や地域とのつながりを目的として活動しています。

- とよさだ (16名)
- 継続 (2009年~)
- 犬上郡豊郷町
- 改木芽衣 (環境科学部)
- 増田佳晴 (環境科学部)
- 継続 (2006年~)
- NPO 法人とよさとまちづくり委員会
- http://tgmp.blog8.fc2.com/

08 一姓

出会いの花を咲かそう!
今年度は、「出会いの花を咲かそう!」を元に、農業の理解・関心を広げていきます。一姓畑ではお年寄りや子供をつなげ、県大協同ファームでは他団体の体験や地域とのつながりを目的として活動しています。

- 一姓 (27名)
- 継続 (2009年~)
- 彦根市 (一姓畑、県大協同ファーム)
- 丸山園 (環境科学部)
- 増田佳晴 (環境科学部)
- 継続 (2006年~)
- NPO 法人とよさとまちづくり委員会
- http://hatake.shiga-saku.net/

11 Living Design 15th FASHION SHOW

BORN
湖祭のファッションショーに向けて、様々な衣装を製作、ショーの構成や広報まで、すべて学生が主体となって活動しています。今年度は滋賀の布産業や、地域の方々より密着したファッションショーを目標としています。

- 生活デザイン学科15期生 (31名)
- 継続 (2006年~)
- 彦根市
- 西廣朝美 (人間文化学部)
- 森下あおい (人間文化学部)
- NPO 法人 Links
- http://wondermaze.jugem.jp/

14 いかして民家?

古民家に来てみんか?
古民家などの伝統的建造物を再評価、その保存・活用方法を模索しています。古民家の公開イベントや、茅葺き民家の資料館再開に向けての資料の展示・整理を行い、古民家の魅力を発信、再発見のきっかけ作りをしています。

- 古民家楽隊 (26名)
- 継続 (2006年~)
- 彦根市、高島市白谷
- 布庭春葉 (人間文化学部)
- 演崎一志、石川慎治 (人間文化学部)
- NPO 法人 Links
- http://d.hatena.ne.jp/ko-minka/

17 信・楽・人 - shigaraki field gallery project -

まちの魅力をあぶりだす
歴史深く、陶器の産地として発展してきた信楽の魅力を再発見、発信していくことを目的に活動しています。今年度は、まちのイベントと連動し、プロジェクトで改修してきたギャラリーなど2拠点で同時企画展を行います。

- 信・楽・人-shigaraki field gallery project (26名)
- 継続 (2009年~)
- 甲賀市信楽町長野
- 盛千草 (環境科学部)
- 印南比呂志 (人間文化学部)
- 彦根市立病院
- http://mirai.kangojuku.blogspot.com/

20 未来看護塾

今と未来を見つめて
子どもや高齢者、障がいの有無に関わらず、地域の方々を対象に幅広い活動を行います。人と人の触れ合いの中で、コミュニケーションや健康について私たちが将来に必要な力を活動の中で養い、自然と身につけていきます。

- 未来看護塾 (47名)
- 継続 (2009年~)
- 彦根市内
- 中川春奈 (人間看護学部)
- 伊丹和香 (人間看護学部)
- 彦根市立病院
- http://mirai.kangojuku.blogspot.com/

23 石山アートプロジェクト

アートが広がるコミュニケーション
ワークショップを中心に、石山でしかつけないアートを地域の人・ハンディキャップを持つ人・アーティストと共に制作。活動を通じ、様々な人とのコミュニケーションを誘発し、相互理解を深める機会を生み出していきます。

- いしアート (10名)
- 継続 (2009年~)
- 大津市石山商店街
- 川村浩一 (人間文化学研究科)
- 森川穂、佐々木一孝 (人間文化学部)
- 石山商店街振興組合
- 石山商店街振興組合
- http://shiyamaartproject.wordpress.com/